

# 地上デジタルチューナーの支援について

## 非課税世帯への支援について

### ・ 支援対象

地上デジタル放送に対応できていない世帯で「世帯全員が町民税非課税者」であること。  
(NHKとの放送受信契約が必要です)

### ・ 支援内容

地上デジタル放送対応の簡易チューナー(1台)を無償給付します。また、チューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。(チューナーの訪問設置、アンテナ改修等は行いません)

### ・ 申請方法

申請書に必要事項を記入し、「世帯全員が記載された住民票の写し」と「世帯全員分の町民税非課税証明書」を添付し(総務省地デジチューナー支援センター)へ送付してください。申請書は、津別町役場総務課 番窓口または保健福祉課 番窓口まで。インターネット・電話等でも総務省地デジチューナー支援センター(☎0570-02-3724)から申請書の取り寄せができます。



## NHK放送受信料が全額免除となっている世帯への支援

### ・ 支援対象

地上デジタル放送に対応できず(生活保護などの公的扶助を受けている世帯、障害者がある世帯で、世帯全員が町民税非課税の世帯)に該当しNHK放送受信料が全額免除の世帯が対象です。

### ・ 申請方法

申請書に必要事項を記入し、NHKから送付された放送受信料全額免除証明書を持って、津別町役場 保健福祉課 番窓口までお越しください。



### 受付期間

平成23年7月24日(日)まで 消印有効

アナログ放送は平成23年7月24日に終了します。

### 問い合わせ先

津別町役場 ☎0152-76-2151 総務課管財グループ (内線210)  
保健福祉課介護福祉グループ (内線233)

12月21日、町長室で日本善行賞の伝達式が行われ、奉仕活動や地域福祉に尽力し、自治会活動の女性リーダーとして地域活動に貢献された本岐の藤田玲子さんに賞状と記念品が贈られました。

藤田さんは「こんな大きな賞をいただけると思っていませんでした。この賞に恥じないように、地域活動や福祉活動をこれからも続けていきたい」と受賞の感想を話され、佐藤多一町長は「これからも地域発展のためによりしくお願いいたします」と激励の言葉を述べました。

受賞おめでとうございます。



これからも地域活動を続けます  
藤田玲子さんが日本善行賞を受賞



農業関係者250人が集まる有機農業フォーラムが開催されました

1月20日、有機フォーラム(主催:津別町JAつべつ、津別町有機農業推進協議会)が中央公民館で開催され、農業関係者約250人の参加がありました。

講師には、俳優の永島敏行さんが招かれ「新しいつながりを、有機農業を通して考える」をテーマに記念講演を行い、「生産者と消費者のつながりをつくることは日本の食文化を守ることにぜひ必要ではないでしょうか」と述べました。

その後、永島さんや津別町有機農業推進協議会の山田照夫会長を含めた、6人のパネル討論が行われ、参加者は有機農業を通じた地域づくりについて理解を深めました。



1月5日、中央公民館・講堂で第44回新春書初席書大会(津別町商工会青年部主催)が開催され、津別町内の小中学生65名が参加しました。

新年を迎え、書き初めに挑戦することは日本古来の伝統。参加者は「学年ごと」に決められた課題に、気持ちをあらたに紙に向かって筆を走らせた。

作品は、特別賞が北見信用金庫津別支店 網走信用金庫津別支店 津別郵便局で、金、銀、銅賞は中央公民館に1月21日まで展示され、1月23日には津別町商工会で表彰式が行われ、表彰状と記念品が授与されました。

アソビバつべつ  
餅つき体験が開催されました

1月7日、中央公民館・講堂で町内の小学生38名が参加して「餅つき体験」が行われました。

自宅で、臼と杵を使って「餅つき」を行っているのは、ほとんど見ることが出来なくなりましたが、この日は寿大学、北海道教育大学札幌校、津別高校(ひまわり)などたくさんの方のボランティア協力を得て実施されました。

日本の正月の行事「餅つき」。子供たちは用意された杵を用いて順番に餅をつきました。

臼をついた餅は、あんこ、しょう油、納豆、きな粉などをまぶし、つきたての餅を食べて、子供も大人も大満足の様子でした。



第44回新春書初席書大会  
新年を迎え、筆を走らせる